

テキスト(文字列)検索

テキスト(文字列)検索ができます。検索結果は次のページを参照ください。

The screenshot shows a Google Chrome browser window displaying a document titled "現場で役立つ機械の知識No.1第1週". The document is split into two columns: "講座のねらい" (Purpose of the Course) on the left and "学習のねらい" (Learning Objectives) on the right. A search bar at the bottom of the browser contains the text "ラジアン" (Radian). A red arrow points from a text box labeled "検索したい語句を入力" (Enter the text you want to search) to the search bar. Below the search bar, a button labeled "テキスト検索実行" (Execute Text Search) is visible. The search results are displayed on the right side of the document, showing the search term "ラジアン" and its context within the text.

現場で役立つ機械の知識No.1第1週 - Google Chrome

<https://recipelngeins.netcoms.ne.jp/e-cogaku/sites/e-cogaku/contents/150128-1-ghTv/index.html#>

講座のねらい

本講座は、機械のしくみを3ヶ月間で確実に身に付けるためのものである。はじめて機械を学ぶ方や、実務に向けて機械設備の基礎を再確認しようとする方に、効率よく学習していただくことができる。

そこで、講座の構成は、機械設備を理解する上で必要な3部構成となっている。余分な枝葉を払い、機械要素の基礎、材料と力学、自動機の設計を演習問題を通じて、しっかりと機械の基礎技術を学ぶ手順となっている。

No.1は、**機械要素と機構**である。
No.2は、**機械材料と材料力学**である。
No.3は、**アクチュエータと自動機設計**である。

講座テキストには実務でよく使われている図や表を十二分に取り入れてあるので、学習後には現場の参考書としても活用していただくことができる。

固かな数式を理解することよりも、機械設計ではエンジニアがどのあたりに注意を払って実務を行っているかを学ぶことにねらいをおいている。

はじめて機械技術を学習する方や文科系の方は、わかりにくい計算や理論は、遠慮なく読み飛ばしていただいて結構である。図表をきっと眺めて、とんとん先に進んでいって、各週末の演習問題を解いてあげればよい。

とにかく最後まで粘り強く読み進むことである。皆様方に大いに期待している次第である。

学習のねらい

この分冊では、機械設計に使われているSI単位について学習し、機械要素と機構について基本知識を身に付けていただく。

古くは、日本国内の規格だけで通用していたが、輸出入・自由化競争で、国際的な規格であるSI単位やISO規格に準拠したもののづくりが浸透してきた。それらの歴史と現状について知っていただく。

また、機械設計を学ぶときに最初の技術となる、機械要素と機構について、この分冊で基本的知識を身に付けていただくことになっている。

ねじや歯車といったものが、実際にどのように使われて、どのようなトラブルが起きているのかを固で確認していただく。

そのようなトラブルが起きないように、エンジニアは機械設計をしていかなければならない。設計のポイントはどこにあるか、を見分けられる目を養っていくことになる。

検索したい語句を入力

テキスト検索実行

ラジアン

5 / 16